

指導教員名	大島 秀武
-------	-------

活動区分	イベント企画型	連携先	企業

～ 第6回神戸学生イノベーターズグランプリ ～

活動の様子



フィールドワークの様子①



フィールドワークの様子②

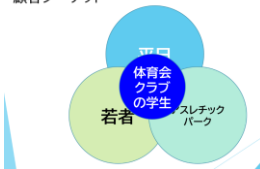
企画・活動概要

毎年、本学主催で行われているイベントで、今年度は六甲山観光株式会社にご協力いただいた。「コロナ禍により大打撃を受けた六甲山観光の収益改善」というテーマに対し、六甲山フィールドアスレチック「GREENIA」の集客向上を狙いとし、ゼミ活動の一環として参加した。

経緯・背景・目的

六甲山アスレチックパークGREENIAでは、1日あたりの利用者が日曜日は約1,200人に対して、土曜日は約800人、平日は日曜日の約半数の600人程度と平日や土曜日の集客不足が課題となっている。そこで平日の集客増加を考え、多くの若者に利用してもらおうと考え、アスレチックパークという屋外で体を動かすという特徴から、若者の中でも体育会クラブに所属している学生をターゲットとした活用方法を検討することを目的とした。

顧客ターゲット



ターゲット(プレゼン資料より)

取り組む課題

GREENIAには164ものアスレチックがあり、それぞれの内容については「アスレチック図鑑」に、アスレチックの説明、対象や難易度、レベル、利用制限などの注意事項が書かれている。これらに加え、運動選手のトレーニングとしての利用をイメージして、走る、跳ぶ、筋力、バランス、持久力の5つの体力要素から、それぞれのアスレチックでどのような体力が要求されるか表示するイメージを考案した。また、競争心を高めるためにアスレチックの種目ごとの目標タイムについても検討した。

本学(学生)の役割

フィールドワークにより実際のアスレチックパークを体験した。その上で、各アスレチックでの体力要素イメージを検討し、グラフ化することでわかりやすく表示する方法、さらに、野球やサッカー、バレーボールなどのスポーツ種目の競技力向上に役立つアスレチック種目のルートを考案した。また、これらのアスリートターゲットとしたプロモーション方法についてもグループに分かれて検討を行った。



アスレチック種目の表示(プレゼン資料より)

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

I-1GPでは、アイデア出しからフィールドワーク、企画書や資料の作成、プレゼンなど様々な役割がある。発表会については中間と最終の2回実施する必要があり、それぞれがいずれかの役割を果たすことで、1つのものを作り上げることができた。これらの活動によって少しずつではあるが、ゼミ学生の主体性や責任感の向上が感じられた。特に発表会は、審査員の先生や企業の方の前で実施することで緊張感も増し、プレゼンテーション能力の向上にもつながったと思われる。



発表会の様子

指導教員および関係者の紹介

<指導教員>



人間社会学部
人間健康学科
教授
大島 秀武(オオシマ ヨシタケ)
<専門・担当科目等>
運動生理学

<関係者・企業等>

六甲山観光株式会社